

ノリ養殖情報 第3号

平成30年10月23日
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

現在、採苗に向けて、カキ殻糸状体の熟度の最終調整が行われています。
採苗に向けては、以下のことに注意してください。

1 採苗前日の注意点

ラッカサンにカキ殻を入れる際は、
カキ殻の乾燥と地面の温度に注意してください。

2 採苗時の管理

- ・網の水位は、27日まではハラで1.4m、
採苗が終了した網は、28日以降は1.6mを目安としてください。
- ・漁場によっては、低張りをすると比重の低い海水に浸かるため、
タネが付きにくくなる恐れがあります。過度な低張りはしないでください。
- ・タネは午前10時頃まで付きます。
午前10時以降に切った網糸を検鏡し、芽数を判断してください。
- ・芽付きは、網糸1cmあたり35～50個が適正です。
(蛍光100倍1視野当たり、新型顕微鏡は7～10個、旧型顕微鏡は5～7個)。
- ・芽付きが厚くならないよう
適正数に達したら、すみやかにラッカサンをはずしてください。
- ・健全なノリ芽を育てるため、十分な干出を与えてください。

●研究所では以下の日時に検鏡を実施します。
27日(土)、28日(日) 10:00～16:00